



C20・08『朝と共に喜びが来る』

[今月の聖書]

主よ、わたしはあなたをさがめます。あなたはわたしを引きあげ、敵がわたしの事によって喜ぶのを、ゆるさなかったからです。わが神、主よ、わたしがあなたにむかって助けを叫び求めると、あなたはわたしをいやしてくださいました。主よ、あなたはわたしの魂を陰府からひきあげ、墓に下る者のうちから、わたしを生き返らせてくださいました。主の聖徒よ、主をほめうたい、その聖なるみ名に感謝せよ。その怒りはただつかのまで、その恵みはいのちのかぎり長いからである。夜はよもすがら泣きかなしんでも、朝と共に喜びが来る。

わたしは安らかな時に言った、「わたしは決して動かされることはない」と。主よ、あなたは恵みをもって、わたしをゆるがない山のように堅くされました。あなたがみ顔をかくされたので、わたしはおじ惑いました。主よ、わたしはあなたに呼ばわれました。ひたすら主にお願いしました、「わたしが墓に下るならば、わたしの死になんの益があるのでしょうか。ちりはあなたをほめたたえるのでしょうか。あなたのまことをのべ伝えるのでしょうか。主よ、聞いてください、わたしをあわれんでください。主よ、わたしの助けとなってください」と。

あなたはわたしのために、嘆きを踊りにかえ、荒布を解き、喜びをわたしの帯とされました。これはわたしの魂があなたをほめたたえて、口をつぐむことのないためです。わが神、主よ、わたしはとこしえにあなたに感謝します。(詩篇 30 篇)

「すなわち、わたしたちのうち、だれひとり自分のために生きる者はなく、だれひとり自分のために死ぬ者はない。わたしたちは、生きるのも主のために生き、死ぬのも主のために死ぬ。だから、生きるにしても死ぬにしても、わたしたちは主のものなのである。なぜなら、キリストは、死者と生者との主となるために、死んで生き返られたからである。」(ローマ 14:7-9)

お元気でお過ごしでしょうか。今月のテーマは「朝と共に喜びが来る」詩篇 30 篇の学びです。高層ビルの高層階に上がるときにエレベーターをしますが、わずか数十秒で高層フロアに到達することができます。現実生活の中で苦闘している私たちは、詩篇を読む時にたちまち神とのチャンネルができるのです。心は祈りと賛美に導かれます。詩篇はそのまま読んでも素晴らしい言葉に出会いますが、背景を知るときさらに深い恵みを見いだすことができます。今日のテキストも私たちが祈りの聖堂に導き、信仰が動揺しても決して見放すことのない愛に満ちた神の前にひれ伏させてくださいます。

30 篇は「宮を捧げるときに歌ったダビデの歌」(賛歌。神殿奉獻の歌。ダビデの詩)と表題が付いていますが、多分ダビデの死後神殿落成の時にダビデの書いた詩を歌ったのではないだろうかと言われていています。何度かの編纂によって今日の詩篇ができているとは言え、ダビデ自身の信仰の戦いと人生の苦悩の中から見出された喜びの歌であることは間違いがありません。息子アブサロムの反逆の後であったか、あるいは彼自身の重い病の回復の後であったか、あるいは彼自身の内面的悔い改めの後であったかは分かりませんが(多くの学説があります)「夜通し涙を流して捧げる祈り」があった。何でもないときには神を信じていましたが、神が顔を背けられた時には恐怖に襲われました。しかし祈りは天に届き「嘆きを踊りに」変えてくださったと証しています。私たちの信仰は試練に遭遇するたびに試され、磨かれ、強められるのです。しかしあなたを愛しておられる主は変わることがありません。神様の祝福が豊かにありますようにお祈りいたします。

小田 彰

Thank you

CFI 会員の皆様から寄せられた、お手紙から一部をご紹介します。
お祈りを感謝致します。 小田彰

「私たちの救いの神よ。御名の栄光のために、私たちを助けてください。」(詩篇 79: 9)
メッセージを感謝いたします。健康が守られ、お働きが祝福されますようにお祈りいたします。

(神奈川県 森真弓)

思いもよらないコロナウィルスの脅威に世界中が苦悩しています。このことによって、今こそ私たちのすべてが、また特に国々のリーダーの方々が、まことの神様の前にへりくだることを促されているのではないかと思います。尊い主イエス・キリストによる福音が、世界中に、日本中に満ち満ちて行きますように！！

(兵庫県 中川澄子)

先生とご一緒に東京展を開催させていただきったときの写真が応接間に飾ってあります。3年ばかり前より一過性脳梗塞を4回起こしました。東京へ行くと言って早朝出かけ玄関で倒れており、その後寝たきりになり2年が経ちます。本人の希望で家で私が看護していますが、生かされているのは神の恵みと哀れみです。感謝。

(大阪府 佐藤和子)

†聖句書道展主催者 佐藤義行牧師は6月22日召天されました。

コロナも早くなくなってくれば良いのですが…神様がお怒りなのだと思います。あんまり人間が好き勝手なことをしてばかりいるからだだと思います。どうぞ心身をお休みになられてくださいませ。

(東京都 鬼頭玲子)

長い長いご無沙汰をいたしました。その間に地球に大変なことが起きましたね。いかがお過ごしでしょうか。私はお陰様で94歳になり、元気しておりますが、私のいたイザベラハウスの病院の方で、コロナによる98名の死者が出たというニュースがテレビで報じられました。心配した子供たちがしばらくロングアイランドの息子の家に居るように手配してくれましたので5月初めから息子の家で過ごしております。あのイザベラの部屋で、1人運ばれたまずい食事をいただくことを思うと、もうしばらくはお世話になろうかなと考えています。私はこの宇宙を人間が勝手に汚し、競いあつたりしているので、神様が人間のおごりを戒めているのではないかと考えています。

(ニューヨーク市 春日祥子)

「律法が肉により無力になっているために成し得なかったことを、神は成し遂げてくださった」
(ローマ8:3) 測り知れない神様の御愛を感謝し、祝福をお祈り申し上げます。(神奈川県 藤代光子)

Thanksgiving; Corona, Prayer. (兵庫県 池内康司)

千葉集会の方々はお元気でしょうか?皆、主の祝福に預かれますようにお祈りしています。

(千葉県 橘 敏子)

(お知らせ)

* コロナウィルス感染拡大のため、引き続き地区集会はお休みになります。自由が丘チャペルにおいても日曜日の礼拝を除く全ての集会はお休みになっています。テレフォンサービス 03-3717-5108、

YouTube からの動画配信などをご利用ください。→



* ライトハウスからの出版物のご案内をいたします。この時期にお求めになりメッセージに触れていただければ幸いです。なお9月には「今日の聖書」第二集「ダビデの宝石」(詩篇の学び)を出版いたします。